

参加無料
申込不要※座席数には
限りがございます

第13回 済生会がんセンター公開講座

にんようせいおんぞん

がん治療と妊孕性温存

日時

平成30年**12月15日** (土) 14:00
15:30

会場

済生会滋賀県病院 5階なでしこホール

内容

座長

済生会滋賀県病院 産科・婦人科
婦人科部長 中川 哲也

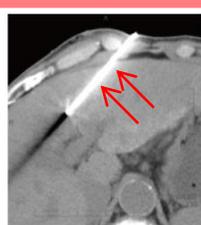
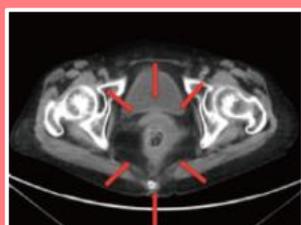
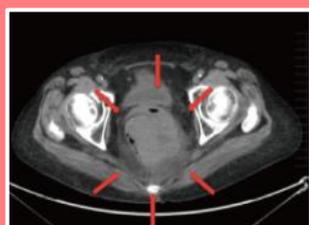
講演

特別講演 『がんと妊娠』

滋賀医科大学 産科学婦人科学講座
准教授 木村 文則 先生

「妊孕性」とは“妊娠のしやすさ”を表す言葉です。加齢だけではなく、がんなどの病気になってしまった場合も妊孕性が低下する可能性があります。

今回は、治療前や治療中の妊孕性温存、がん治療後の不妊治療、妊娠中に発見されたがんの対応など、がんを患った患者さんのがん及び子どもを持つための治療の考え方や具体的方法について、専門医がお話しいたします。お気軽にご参加ください。



「根治性とQOLを両立させる、



低侵襲治療の実践」



済生会滋賀県病院

がんセンター

栗東市大橋二丁目4番1号

お問い合わせ / 広報企画室 TEL077-552-1221